



TOKYO KIHQ



BUSINESS REPORT

第56期 株主通信

2014年4月1日—2015年3月31日

証券コード：7597



代表取締役社長 中川千秋

株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃は格別のご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

ここに当社第56期（2014年4月1日から2015年3月31日まで）における事業の概況を取りまとめましたので、ご報告を申し上げます。今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2015年6月

当期の概要 Review of Operation

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府・日銀主導による経済政策、金融緩和等による円安や株高を背景に、輸出企業を中心に業績の改善が見られ、景気は緩やかな回復傾向が見られました。その一方で消費税増税による消費減退の長期化や、実質所得の減少により先行きは依然として不透明な状況が続いています。

宝飾業界におきましては、総じて厳しい状況が続いております。

このような状況にあって、当社グループは催事関係を中心に積極的に販売活動に取り組んで参りました。しかしながら消費税増税後の買い控え等もあって消費マインドは好転しておらず、売上は前期実績を大きく下回りました。営業利益につきましては、経営努力により経

費の節減を図った事及び前期と比べ不良債権が減少し、貸倒引当金繰入額が減少した事から販売費及び一般管理費が減少し前期を上回る事となりました。経常利益につきましては、円安に伴う為替差益により営業外収益が改善し増益となりました。また、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討し、回収可能性が見込まれる部分について繰延税金資産を計上した事による法人税等調整額（△31百万円）の発生により当期純利益も前期を大きく上回る事ができました。

その結果、売上高6,036百万円(前年同期比9.3%減)、営業利益111百万円(前年同期比9.0%増)、経常利益145百万円(前年同期比26.6%増)、当期純利益165百万円(前年同期比92.2%増)となりました。

心から心へジュエリーでつなぐ豊かな未来

東京貴宝は、経済的な豊かさだけでは決して得られない「夢や感動や癒し」を求める心をジュエリーという形に表現してお客様につないでいくことが使命と考えております。

ジュエリーは生活必需品ではありませんが、単なる形としての美しさだけではなく、お客様の思いや歴史や物語が投影されて、その人の人生に潤いと豊かさをもたらすものだと思っております。

東京貴宝は、ダイヤモンドジュエリー、カラーストーンジュエリー、パールジュエリーなどフルアイテムを提供できるジュエリー総合商社としての役割を担いつつ、オリジナリティ豊かでハイクオリティなジュエリー開発に邁進しております。

東京貴宝は、原材料の仕入からジュエリーを身に着けてくれるお客様まですべての段階で、すべての人々が幸せと感じられるような企業を目指しています。

次期の見通し Forecast

次期の見通しにつきましては、株価の上昇や消費者の購買意欲の改善により、国内景気は緩やかな回復が見込めるものの、宝飾業界は依然厳しい状況が継続されると考えております。

このような状況の中、当社グループは、引き続き催事販売を中心として集客活動や販売促進活動に注力して参ります。売上は前期水準を維持できるものと考えておりますが、利益面につきましては、当期の増益要因が為替差益及び法人税等調整額の発生である事から、大きく減少する見込みであります。

次期においては、収益確保に向けて収益力の高い商品の販売に重点的に取り組む等、売上総利益率のアップに努めて参ります。また、あらゆる経費の節減に努め、利益確保に向けて全社一

丸となって取り組む所存であります。

これにより、売上高については5,997百万円（前年同期比0.6%減）と予想しております。利益面につきましては、営業利益81百万円(前年同期比27.5%減)、経常利益91百万円(前年同期比37.4%減)、当期純利益81百万円(前年同期比50.6%減)となる見込みであります。

また、次期の配当につきましては、適切な内部留保を確保した上で、株主還元を重視し、当期と同様に通期で1株につき8円（中間4円、期末4円）を予定しております。

Topics トピックス



さくらダイヤモンド®
Cherry blossoms diamond

さくらダイヤモンド

日本の美の象徴である桜をダイヤモンドに咲かせました。
専用のルーペでダイヤモンドをのぞくと
可憐な桜の花が中央に浮かび上がります。



さくらダイヤモンドカット

Decagonal Modified Brilliant Cut
10角形87面体



さくら ACCESSORY
by SakuraDiamond

さくらACCESSORY

さくらACCESSORYは、さくらダイヤモンドカットを施した
スワロフスキージルコニアを使用したシルバーアクセサリーブランド

COSMETIC JEWELRY BY

さくらダイヤモンド®



COSMETIC JEWELRY BY さくらダイヤモンド

さくらダイヤモンドがお贈りする、ダイヤモンドメイクアップシリーズ。
0.1ctの天然ダイヤモンド配合で、お肌を上品な輝きで纏います。



ECREVE (エクレブ) とは、
フランス語のeclat (輝き)とreve (夢)に想いを込め、
奇跡《輝石》との出会いから生まれる未来《夢》の実現をテーマに
2013年秋にデビューした東京貴宝オリジナルブランドです。



Asplendi

“日常の中の小さな非日常”を
テーマに大人の女性の遊び心を
満足させるジュエリーを提案するアスプレнди。
さりげなくも大胆な“ピンキーリングコレクション”は、
アスプレндиの代表作です。



KAWABAYASHI
JEWELLERY

カラフルな宝石を使い創作された、
華麗で色彩豊かなジュエリー。
初々しい感性をいつまでも失うことなく、
華麗で優しさの漂うジュエリー。




LUCCIOLA

女優・夏樹陽子デザインのブランド。
ルシオラとはイタリア語、ラテン語で蛍を意味します。
これは以前夏樹さんが夢の中で見た無数の蛍の光が
すべてダイヤモンドだったことに、
強烈な印象と言葉では言い表せない幻想的なイメージを
受けたことに由来してブランド名としました。



Consolidated Financial Statements 連結財務諸表

連結貸借対照表 (要旨)

(単位: 百万円)

科 目	当期 (第56期) 2015年3月31日現在	前期 (第55期) 2014年3月31日現在
資産の部		
流動資産	5,637	5,690
固定資産	2,133	2,138
有形固定資産	401	406
無形固定資産	2	1
投資その他の資産	1,729	1,730
資産合計 POINT 1	7,771	7,829
負債の部		
流動負債	2,807	3,377
固定負債	1,625	1,263
負債合計	4,433	4,640
純資産の部		
株主資本	3,282	3,152
資本金	636	636
資本剰余金	504	504
利益剰余金	2,169	2,039
自己株式	△27	△27
その他の包括利益累計額	55	36
純資産合計	3,338	3,188
負債純資産合計 POINT 2	7,771	7,829

連結損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科 目	当期 (第56期) 自2014年4月 1 日 至2015年3月31日	前期 (第55期) 自2013年4月 1 日 至2014年3月31日
売上高	6,036	6,652
売上原価	4,576	5,085
売上総利益	1,460	1,566
返品調整引当金戻入額	2	1
返品調整引当金繰入額	1	2
差引売上総利益	1,460	1,566
販売費及び一般管理費	1,348	1,463
営業利益	111	102
営業外収益	209	190
営業外費用	175	177
経常利益	145	115
特別利益	0	0
特別損失	—	16
税金等調整前当期純利益	145	99
法人税、住民税及び事業税	11	12
法人税等調整額	△31	—
少数株主損益調整前当期純利益	165	86
当期純利益 POINT 3	165	86

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科 目	当期 (第56期) 自2014年4月 1 日 至2015年3月31日	前期 (第55期) 自2013年4月 1 日 至2014年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7	70
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△39	△89
現金及び現金同等物に係る換算差額	60	56
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△17	16
現金及び現金同等物の期首残高	874	858
現金及び現金同等物の期末残高	857	874

決算のポイント

POINT 1 資産

総資産は、前期と比べ58百万円（0.7%）減少し7,771百万円となりました。主な変動内訳は、商品の増加185百万円、受取手形及び売掛金の減少298百万円等であります。

POINT 2 負債純資産

負債合計は、前期と比べ207百万円（4.5%）減少し4,433百万円となりました。主な変動内訳は、長期借入金の増加405百万円、短期借入金の減少394百万円、買掛金の減少190百万円等であります。

また、純資産合計は、前期と比べ149百万円（4.7%）増加し3,338百万円となりました。主な変動内訳は、繰越利益剰余金の増加130百万円等によるものです。

POINT 3 当期純利益

売上高は消費税増税に伴う駆け込み需要の反動とその後の消費減退の長期化により、前期比9.3%減少の6,036百万円となりましたが、収益力の高い商品の開発・販売に取り組んだ結果、粗利率が0.7ポイント改善され、経費の節減及び為替差益の発生から、営業利益9.0%増加の111百万円、経常利益26.6%増加の145百万円となりました。また、法人税等調整額（△31百万円）を計上した事から、当期純利益は92.2%増加の165百万円となりました。

株式の状況

(2015年3月31日現在)

- ◆発行可能株式総数 13,110,000株
- ◆発行済株式数 4,422,325株
(自己株式56,235株を除く)
- ◆株主数 376名

役員 の 状況

(2015年6月25日現在)

代表取締役社長	中 川 千 秋
取締役	石 塚 秀 樹
取締役	政 木 三 郎
取締役	高 畑 三 也
取締役	日 笠 祐 二
取締役	政 木 喜 仁
社外取締役	檜 垣 勉
常勤監査役	政 木 安 彦
監査役	居 関 剛 一
監査役	梅 田 信 利

◆大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
政木喜三郎	738,875	16.7
中川千秋	220,500	5.0
政和商事株式会社	198,790	4.5
株式会社さが美	154,000	3.5
政木喜仁	154,000	3.5
株式会社古屋	149,000	3.4
有限会社ウラケイパール	145,000	3.3
政木ふじ江	142,380	3.2
東京貴宝取引先持株会	125,000	2.8
株式会社桑山	121,000	2.7

(注) 持株比率は、自己株式(56,235株)を控除して計算しております。

会社の概要

(2015年3月31日現在)

- ◆社名 東京貴宝株式会社
- ◆設立 1960年11月
- ◆所在地 **【本社】** 〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2
TEL 03-3834-6262 (代表)
【大阪営業所】 〒542-0081 大阪市中央区南船場3-7-30 菅田ビル
TEL 06-6252-7838 (代表)
- ◆資本金 6億3,660万円
- ◆事業内容 貴金属宝飾品の企画、製造、輸入および卸売業
- ◆従業員数 96名
- ◆連結子会社 TOKYO KIHU OVERSEAS (HK) LIMITED
- ◆URL <http://www.tokyokiho.com>

株主還元について

当社は株主に対する利益還元を最優先課題と認識しております。今後の経営環境および業績等を勘案しつつ株主還元を重視し、継続的な安定配当を行うことを基本といたしております。適切な内部留保を確保した上で、株主に対する積極的な利益還元に努めて参ります。



Stock Holders Memo 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金	毎年3月31日における最終の株主名簿に記録された株主様にお支払いいたします。
中間配当金	取締役会の決議により中間配当を実施する場合、毎年9月30日における最終の株主名簿に記録された株主様にお支払いいたします。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	同上
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)
公告の方法	電子公告 当社公告につきましては、下記ホームページに掲載いたします。ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。 http://www.tokyokiho.com/kessan.html
【ご注意】	<ol style="list-style-type: none">1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱い出来ませんのでご注意ください。2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。